

## 【開催報告】 中部支部 現場見学会

主 催：中部支部  
開 催 日：2019年2月9日(土)  
場 所：愛知県日進市  
工 事 名：三ヶ峯幹線送水管布設替工事その2(県補)H29～H32(施工者：(株)フジタ)  
参 加 者：5名(青木、浦郷、岡本、水野、西雪)  
進行・説明：(一社)土木技術者女性の会 副会長 水野香織氏

今回の見学会を開催した現場は水野副会長が従事している現場です。参加者は環境、測量、橋梁などシールド工事とは縁遠い専門分野の方が多かったため、見学の前に水野副会長が「トンネル工事のうち、シールド工法とは」という体系的な話から、シールド工法の施工順序等を解説してくれました。専門分野以外の土木技術に触れることに、皆さん大変興味を持って話を聞いていました。

現場は掘削延長2.8kmのうち、約2.0km地点を掘進しており急曲線(R=25m)区間を越えたところでした。

工事概要(施工概要説明資料より許可を得て抜粋)

### ■ 工事概要

- 工事の目的 『強靱』災害に強い水道づくりのため、災害時に拠点となる病院や学校等の重要給水施設に至る管路の耐震化を図ります。
- 工事場所 愛知県日進市三本木町大池下～豊田市田村町広久手地内
- 工期 2017年8月2日～2021年2月26日
- 工事概要 泥土圧式シールド工事
  - 一次覆工 掘削外径φ2,130mm、掘削延長2,829.42m  
最小曲線R=25m・最大上り勾配4.7%  
鋼製セグメント外径φ2,000mm
  - 二次覆工 DCIP(ダクタイル鋳鉄管)φ900mm  
運搬・据付2,833.77m
  - 立坑工事 【発進】13.2m×8.0m×掘削深さ6.37m  
鋼矢板IV型 L=12～12.5m  
【到達】φ4,000mm×掘削深さ5.8m  
ライナープレート
- 配管布設工 地盤改良工



【工事位置図】



地上設備の見学



セグメントや坑内設備のストック



発進立坑へ



坑口は道路直下のため、荷卸し後に横引きします



人車に乗っていざ坑内へ



進むにつれて、わくわくします



切羽に到着



坑口にて集合写真